

# 萩ジオパーク

萩ジオパーク推進協議会

| 2026年4月30日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 ☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

📷 @hagi\_geopark

## 推進協議会だより vol.134

### 大陸の裂け目が生んだ奇跡の味？

### 「新・笠山コーヒー」特別試飲会を開催しました！

4月11日、初夏のような青空のもと、笠山山頂の展望台「鷲ノ巣」で、会員限定イベント「新・笠山コーヒー特別試飲会」を開催しました。目の前に広がる日本海を眺めながら、豆の産地であるエチオピア・イルガチェフェと萩の意外なつながりをご紹介します。どちらも「大陸の裂け目」と火山活動による玄武岩が生み出した大地であることに、参加者の皆さんも興味津々でした。試飲では、「萩コーヒー・ルポ」の梅津さんが淹れる、香り豊かでやさしい甘みの一杯を堪能。笠山の水や景色、そして地球の物語が重なり合う、特別なひとときとなりました。「新・笠山コーヒー」は4月29日より鷲ノ巣カフェで提供開始です。



今回の試飲会は、萩ジオパーク倶楽部の会員の方に向けた特別な体験のひとつです。倶楽部では、活動レポートやイベント情報をいち早くお届けし、会員限定企画や先行予約などのご案内もご用意する予定です。気になる方は、ぜひご登録ください！



## 山口自然史同好会・講演

4月19日、山口県教育会館で開催された山口自然史同好会の記念講演会にて、専門員の白井が登壇しました。講演では、古地図と地形図の比較や火山実験を交えながら、萩の城下町が大地を活かして築かれたことを紹介。「下を向いて歩こう」をテーマに、足元の大地と文化・産業のつながりに着目する視点を提案しました。身近な風景の見え方が変わる、ジオパークならではの考え方を共有する機会となりました。



## 萩光塩高校・地学基礎

4月21日、萩光塩学院高校で地学基礎の出前授業を行いました。石や火山の話には反応が薄かった教室も、「出汁の飲み比べ」をきっかけに空気が一変。萩の味を支える軟水が火山の地質と関係していることを紹介すると、日常とのつながりに気づいた生徒たちの表情が変わっていきました。さらに、大地の恵みと災害が表裏一体であることにも触れ、「地学は生きるための知恵」であるという視点を伝えました。



## 地域の皆さんと今後についての話し合いを重ねています

4月から、昨年度に策定した新たな活動計画に基づく取り組みが始まりました。ジオパークの視点を、生活や産業に具体的に取り入れていこうというものです。まずは地域で活動を展開する皆さんとの打ち合わせを重ねています。それぞれの現場にジオパークの視点をどのような形で取り入れていただくか…。漁業、農業、林業、観光などなど、多分野に渡る連携の形を思い描きながら、あちらこちらにお邪魔しています。これらの対話を出発点に、現場での実践と試行錯誤を通じて、萩ジオパークらしい持続的な社会の形を具体化していこうとしています。



## 令和7年度萩市ジオパーク活動補助金事業報告

1. 実施事業 川上藍プロジェクト
2. 実施者 遠谷 terra
3. 概要

かつて川上地域で行われていた藍の栽培と利用に再び着目し、その土地に適した産業を見直すことを通じて、地質・地形・気候と産業・暮らしの関係性への理解を深めるとともに、地域固有の伝統産業の再評価と持続可能な産業育成モデルを構築することを目的とし実施を行った。

### 4. 主な取組

- ・ 藍の栽培
- ・ 川上小学校での藍染め授業
- ・ 活動地域でのたたき染め体験イベントの開催
- ・ 藍の民族・文化的背景に関する講座の開催
- ・ 各イベントでの活動報告や展示、藍に関する体験コーナーの実施 など

## 令和8年度 萩市ジオパーク活動補助金の募集

1. 募集期間 令和8年5月21日（木曜日）まで
  2. 補助上限額 20万円
  3. 対象の事業  
大地の遺産の保全、再生、維持のための活動、大地の遺産を伝えるための教育活動や普及活動、研修会等の開催など
  4. 対象者  
市民活動団体、町内会や自治会などの地域住民組織で、事業終了後もジオパークの活動を継続して実施または支援する意思のある団体（構成員5人以上）  
※1人以上は萩市内に住所を有する者であること
  5. 事業期間  
交付決定日（6月中旬ころ）～令和9年3月19日（金）まで
  6. 申し込み・お問い合わせ  
萩市ジオパーク推進課 21-7765 申込期限：5月21日（木）
- ※詳細は萩市 HP をご覧ください。



## 異動のごあいさつ

初めまして。4月からジオパーク推進課に配属となりました伊達彩果と申します。萩の豊かな自然や歴史、人々の暮らしが、大地の成り立ちとどう繋がっているのか、まずは私自身がその仕組みをしっかりと学び、ジオパークが目指す「持続可能な開発」に少しでも貢献できるよう努めたいと考えてます。皆さまと一緒に活動できることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願いたします。



## わっきー教授のジオ・ワールド ⑰ エベレスト（ネパール）

前回は、オーストラリアの海のお話でしたが、今回は一転して、世界で1番高い山「エベレスト」の話です。エベレスト山は、標高8448mとされる世界最高峰の山です。エベレストは、インド測量局長官ジョージ・エベレストから命名され、チベット語でチョモランマとも呼ばれています。エベレストは、3種類の地層から出来ていて、1番上のチョモランマ層は、約4.5億年前に形成された石灰岩やドロマイト、泥岩などから構成されています。このチョモランマ層は、約4.5億年前には、前回紹介したグレートバリアリーフのような巨大なサンゴ礁の一部だったのです。海の上で出来たサンゴ礁が8448mも上昇して、山の頂上に現れているのは、インド大陸とアジア大陸が衝突して盛り上がったからです。実は、オーストラリア大陸はプレートの動きで、地球上を北上しています。このままで数億年北上すると、日本付近でアジア大陸と衝突してしまいます。そして、グレートバリアリーフは、日本付近の高い山の山頂に現れるようになるかもしれません。このように、地球のあちこちには、地球の未来を暗示する地質遺産が点在しているのです。



### 5月の予定

※本紙の編集時点で協議会事務局が把握している情報のうち、協議会主催・共催の行事やジオパークの運営・推進に関わる公的な会議・取組、および一般の方々を対象とした行事を中心に掲載しています。

- 須佐わくわくフェスタ 5月3日(日) 10:00~15:00 場所: JR須佐駅前・いかマルシェ 内容: 須佐地域の特産品などの販売や体験プログラムなど 出展: 海底地形の説明の後に釣り堀体験(萩ジオツーリズム協会)、スサギンチャク(須佐PR・COMPANY) 参加: 予約不要・入場無料(体験によっては有料) 主催: (一社) 須佐おもてなし協会(08387-6-3380)
- 第11回森フェス~ニューポンのモリモリ引力の法則 5月4日(月・祝) 9:30~15:30 場所: 国立山口徳地青少年自然の家 内容: 「森」に関する多数の団体の交流イベント 出店: 地形模型づくり(当協議会、協力: 萩ジオツーリズム協会) 参加: 予約不要・入場無料(体験によっては有料) 主催: 森フェス実行委員会(0835-56-5234)
- 第57回日本ジオパーク委員会 5月23日(土) 場所: 千葉市幕張メッセ 内容: 日本ジオパークネットワーク新規認定公開プレゼンテーション等
- 日本ジオパークネットワーク運営会議 5月23日(土) 場所: 千葉市幕張メッセ 内容: 日本ジオパークに関する様々な課題についての協議など
- 日本地球惑星科学連合2025年大会ジオパークセッション 5月24日(日) 場所: 千葉市幕張メッセ 詳細は大会HP参照([http://www.jpogu.org/meeting\\_j2026/](http://www.jpogu.org/meeting_j2026/))